

事業所名

のびっこらんど田村

支援プログラム

作成日

令和7年

3月

1日

法人理念	当協会は、地域と共生を図り、負託に応え得る法人を目指します。						
支援方針	お子様1人1人の成長に合わせた支援をします。						
営業時間	9時	30分	17時	15分	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	健やかに過ごせるよう健康状態を常に観察し、身辺自立が獲得できるように支援します。 スケジュールに沿って活動することを学んだり、身の回りの整容を学べるよう片づけ、手洗い、身支度など習慣づけられるよう支援します。					
	運動・感覚	姿勢の保持や動作の習得、身体の使い方等、感覚の統合的活用を目指し支援します。 具体的な支援として、トランポリンやサーキットなど遊びを通して身体を大きく動かす粗大運動を実施します。製作や教具を使用し微細運動の支援もします。					
	認知・行動	視覚支援での情報を多く使用し、理解を促進し次の適切な行動に結びつけていけるように支援します。 課題の中で色や形、数概念や運筆などを取り入れ、認知面の向上と学習面の復習なども支援します。					
	言語 コミュニケーション	多様なコミュニケーション手段(絵や写真カード・ジェスチャーなど)を活用して、本人の伝えたいことを引き出し支援します。 他児との関わりの中で挨拶や日常会話のスキルが向上し、コミュニケーションが図れるよう支援します。 スタッフとの1対1の支援の中でことばの理解を促し、表現につなげていきます。					
	人間関係 社会性	信頼関係を構築し、対人関係を豊かにすることで情緒を育み、社会性や仲間意識、集団の中での自意識の発達を支援します。 集団での活動の中ではスタッフが介入しながら対人スキルが向上するようサポートします。 集団の中でのルールや順番を守ったり、他児と一緒に活動する楽しさを感じられるよう支援します。					
家族支援	家庭での困りごと、将来の心配事などの相談に応じ、事業所での様子など情報交換をしながら関わり方のアドバイスを実施します。			移行支援	ライフステージの切り替えを見据えた将来的な移行に向けた準備を支援します。地域とのつながりを支え、たくさんの人と関わる事が出来るよう支援します。		
地域支援・地域連携	幼稚園、学校、医療機関等との情報連携や調整、支援方法や環境調整等に関する個別のケース検討会議への出席などを適宜実施していきます。			職員の質の向上	公的な外部研修及び法人内研修、事業所内研修を実施しスタッフの知識と技術の向上を図っていきます。		
主な行事等	集団支援では、毎月壁面製作を実施し、季節の移り変わりを感じられるようにします。 通常の活動内でも夏場のプール、おやつ作り(クレープ)、お正月遊びなど子どもたちが楽しく季節感を味わえる内容を実施します。 行事では、調理実習(カレー作り・お好み焼き作り・バレンタインチョコ作りなど)を実施します。 未就学児の親子行事も実施します。						